

産業界等と連携した学びの推進

～ 岡山県教育委員会と経済6団体との包括連携協定の締結 ～



県教育委員会は、県立高校等の産業界と連携した**専門的かつ協働的な学びの充実**と生徒が**企業をよりよく知る機会**の充実を図り、**地域の発展を担う人材を育成**することを目的に、令和4年8月、県内の経済6団体※と包括連携協定を締結しました。

予測困難な時代にあっても、様々な変化に主体的に対応し、他者と協働しながら生き抜く力を身に付けることが、今の高校生には求められています。そうした力を育成する**高校の学びは、学校の中だけで完結するものではなく、地域や産業界等との連携・協働を通して実現**するものです（「社会に開かれた教育課程」の実現）。この**包括連携協定を基盤に、各校と産業界等の一層の連携を期待**しています。

※ 岡山県経済団体連絡協議会
一般社団法人岡山県商工会議所連合会
岡山県経営者協会、一般社団法人岡山経済同友会
岡山県中小企業団体中央会、岡山県商工会連合会

産業界等との連携による学びのイメージ

課題解決型学習やキャリア教育のための**講師を招いての講演会**



「総合的な探究の時間」や「課題研究」における**企業と一緒に商品開発や共同研究**



より高度な技術の習得のための**実習における技術指導**



企業訪問やインターンシップの実施



企業が持つ**最先端の技術や設備の見学**



こうした学びを実現するために

学校と企業との連携を促進する新たな仕組みがスタートします
積極的に利用して学びのバージョンアップを図ってください！

ステップ1



学校

別紙「**企業連携依頼シート**」を提出
(希望連携先や連携したい内容などを記入)



商工会議所・商工会

ステップ2



学校

連携先の企業を連絡



商工会議所・商工会

連携先企業を調整



ステップ3



学校

連携先企業と直接連絡



連携開始



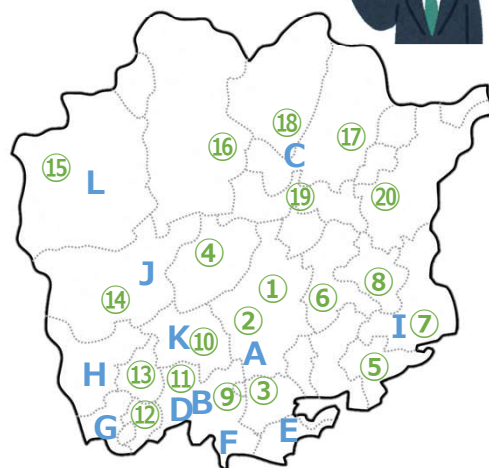
また、企業の方から「〇〇高校とコラボレーションして商品開発したい」など、連携の希望があった場合には、各商工会議所・商工会から学校に連絡が入ることがあります。

県内の 商工会議所・商工会 の連絡先はこちら!



商工会議所

(一社) 岡山県商工会議所連合会 086-232-2266 ※ 県内全域や広域に及ぶ連携の場合はこちらへ、各地域での連携の場合は、下記のA～Lの各商工会議所へご連絡ください。		
A 岡山商工会議所 086-232-2266	B 倉敷商工会議所 086-424-2111	C 津山商工会議所 0868-22-3141
D 玉島商工会議所 086-526-0131	E 玉野商工会議所 0863-33-5010	F 児島商工会議所 086-472-4450
G 笠岡商工会議所 0865-63-1151	H 井原商工会議所 0866-62-0420	I 備前商工会議所 0869-64-2885
J 高梁商工会議所 0866-22-2091	K 総社商工会議所 0866-92-1122	L 新見商工会議所 0867-72-2139



商工会

① 岡山北商工会 086-724-2131	② 岡山西商工会 086-293-0454	③ 岡山南商工会 086-296-0765	④ 吉備中央町商工会 0866-54-1062	⑤ 瀬戸内市商工会 0869-22-1010
⑥ 赤磐商工会 086-955-0144	⑦ 備前東商工会 0869-72-2151	⑧ 和気商工会 0869-93-0522	⑨ つくば商工会 086-482-1111	⑩ 総社吉備路商工会 0866-93-8000
⑪ 真備船穂商工会 086-698-0265	⑫ 浅口商工会 0865-44-3211	⑬ 備中西商工会 0866-82-0559	⑭ 備北商工会 0866-42-2412	⑮ 阿哲商工会 0867-92-6103
⑯ 真庭商工会 0867-42-4325	⑰ 作州津山商工会 0868-36-5533	⑱ 鏡野町商工会 0868-54-3311	⑲ 久米郡商工会 0868-66-0033	⑳ みまさか商工会 0868-73-6520



ご質問にお答えします



Q1 これまで企業に直接連絡を取って連携を行ってきましたが、今後は学校から企業へ直接連絡してはいけないのでしょうか。

A1 これまでどおり行っていただいて構いません。今回の新たな仕組みは「どのような企業と連携すればよいのか分からない」「新たな分野の企業と連携したい」などの場合に、商工会議所・商工会に相談することで、学校の要望も踏まえ、連携先の企業を調整していただけるものです。

Q2 商工会議所・商工会に相談することで、どのようなメリットがありますか。

A2 会員企業の情報を把握している各商工会議所・商工会に相談することで、**学校が想定した以上の新たな気付きや発想、新分野での連携につながる**ことが期待できます。例えば、普通科の探究学習の発表会において、課題解決案の実現可能性についてコメントいただく企業の依頼や、農業科や工業科での、販売も視野に入れたマーケティング学習に対応できる新たな連携先企業の依頼などが考えられます。また、キャリア教育推進の観点からも、地元の**商工会議所・商工会と日頃から連携**することのメリットは大きいと考えます。



Q3 商工会議所・商工会に相談する以外にも、連携先の企業を調整してもらう方法がありますか。

A3 例えば「〇〇の業界と連携したい」という場合には「岡山県中小企業団体中央会」、「経営者の方の話を知りたい」という場合には「岡山県経営者協会」や「一般社団法人岡山経済同友会」など、**他の経済団体を通じて連携先を調整していただくことも可能**です。そのような連携を希望する場合、**県教育庁高校教育課 (086-226-7586) まで相談**ください。